

FOR USE IN JAPAN



取扱説明書

SUKEMOE FIRE 2

すけもえファイヤー 2

Q3-091-SL

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は屋外用焚き火台として作られています。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

目次

はじめに／目次	P01
警告事項／注意事項	P02 - P03
セット内容	P04
製品仕様／各部の名称	P05
組立方法	P06 - P09
撤収方法	P10 - P12
収納・保管方法について	P13
快適にご使用いただくためのQ&A	P14-P16



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される
内容を示しています。

- 室内やテント内では絶対に使用しないでください。
- 使用する際は一酸化炭素警報装置などを設置し、
警報が鳴った際は直ちに一酸化炭素中毒を防止する
処置を行ってください。
- 消火器やバケツを準備するなど、すぐに消火できる状態で
ご使用ください。
- 落ち葉や小枝など燃えやすいものを取り除いてから
設置してください。
- 使用中はガスボンベなどを本製品の近くに
置かないでください。爆発の恐れがあります。
- 衣類など燃えやすいものを近くに置かないでください。
火災の恐れがあります。
- 薪以外の燃料を投入しないでください。
- 使用中は製品のそばから離れないでください。
火の粉や薪の落下等により火災の恐れがあります。
- 製品のそばから離れる場合、完全に消火し、
鎮火したことを確認してください。
- 使用後の灰は紙袋やゴミ袋に入れないでください。
火災の恐れがあります。
- 製品に異常が見られた場合は直ちに使用を中止してください。
- 使用中は本製品を移動させないでください。
- 小さいお子様に組立・撤収をさせないでください。
怪我や破損の恐れがあります。



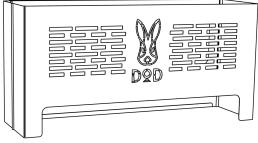
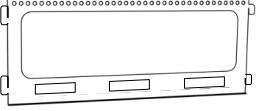
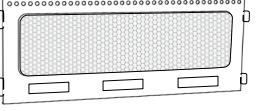
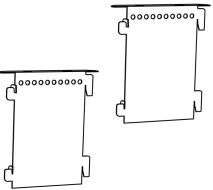
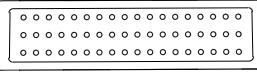
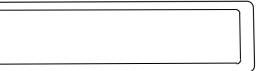
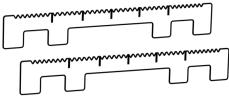
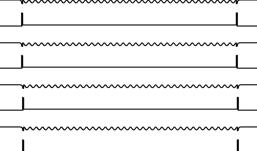
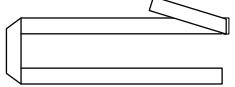
注意

物的損害の発生または傷害を負う可能性がある
内容を示しています。

- 本製品は常設用ではありません。常設した場合、紫外線などの影響で短期間のうちに劣化し破損します。
- 安全のため、組立・撤収・使用時は耐熱手袋を着用してください。
- 緊急時以外は水をかけて消火しないでください。
急冷により製品が変形する恐れがあります。
- 直射日光の当たる場所で長時間使用・放置しないでください。
劣化の原因となります。
- 組立や撤収時に無理な力を加えないでください。
破損の原因となります。
- 使用する前に必ず製品の状態を確認してください。
- 強風や悪天候時は使用しないでください。
- 本製品は薄い金属板で構成されている為、
無理な力を加えないように組み立てを行ってください。
- 本製品を操作する際は、
必ず不燃性で断熱効果のあるグローブを着用してください。
- 安定した地面の上でご使用ください。
また本製品の下や周辺に可燃物がない、
平坦な地面で使用してください。

セット内容

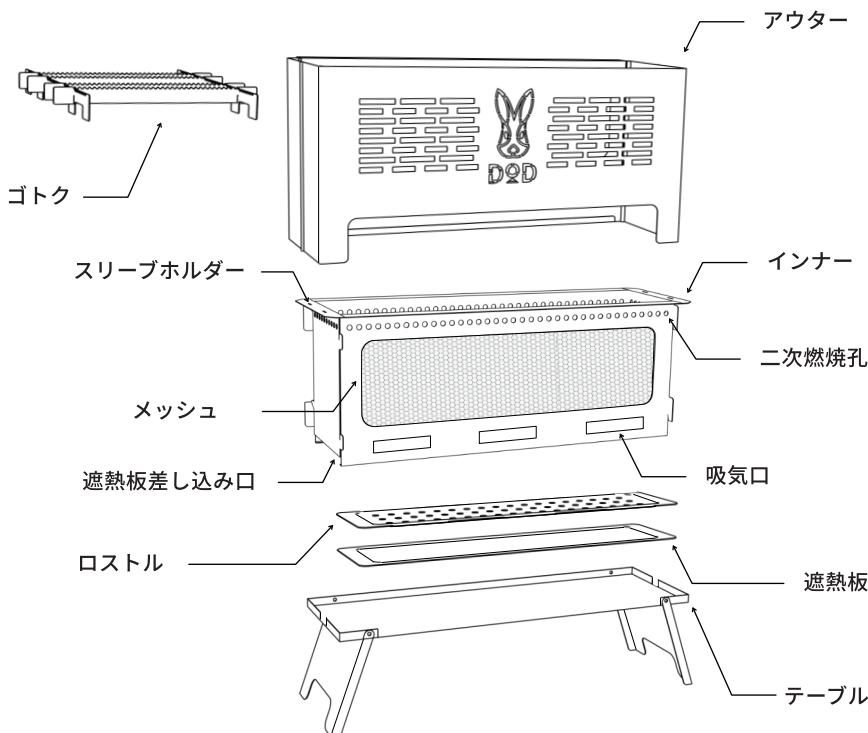
数量の確認を必ず行ってください。

①アウター	②インナー（長）	③インナー（メッシュ）
		
④インナー（短）×2個	⑤口ストル	⑥遮熱板
		
⑦ゴトク(短)×2個	⑧ゴトク(長)×4個	⑨テーブル
		
⑩キャリーバッグ	⑪タイベルト	
		

製品仕様

材質	インナー、アウター：ステンレススチール ゴトク：ステンレススチール テーブル：ステンレススチール キャリーバッグ：ポリエステル
最大耐荷重	7kg（ゴトク部分を含む）
原産国	中国

各部の名称



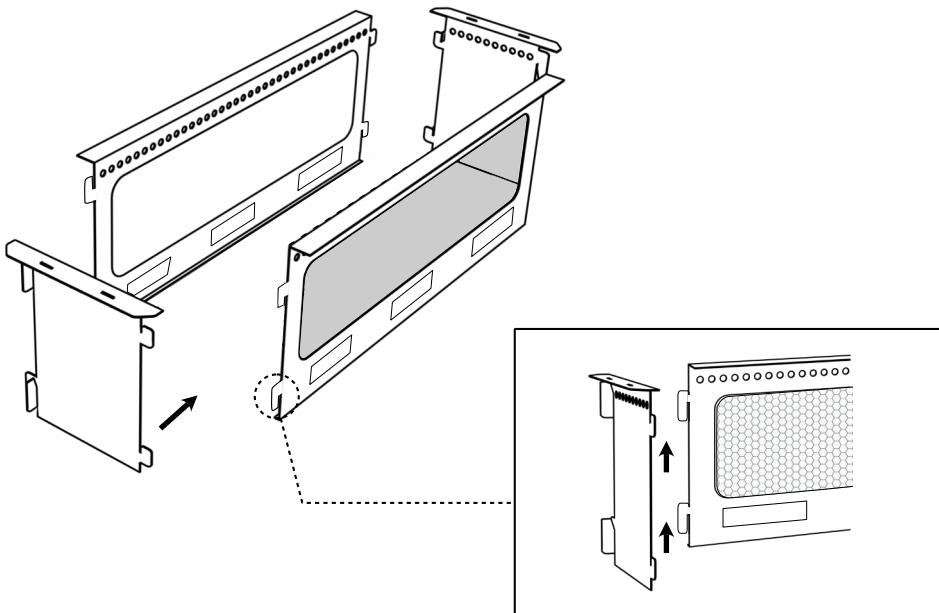
組立方法



設営・撤収方法は
製品ページ上でも
詳しく見ることができます。



① インナーを組み立てます。



焚き火台インナー（長）と焚き火台インナー（短）を組みたて
インナーを組み上げます。

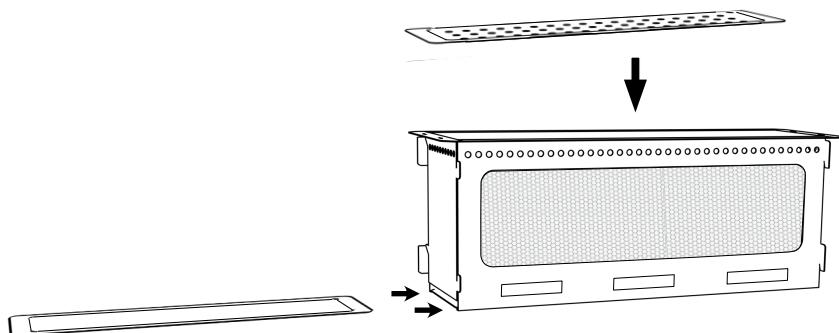
※左右スリーブの向きは異なりますのでご注意ください。

※スリーブが深い方からはめ込むとよりスムーズになります。

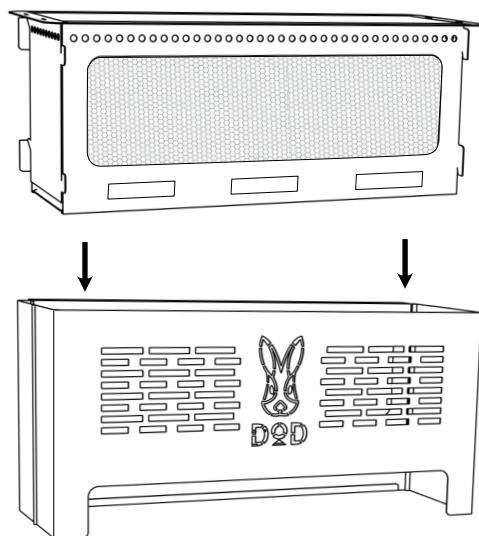
※過度な力を与えると部品の変形に繋がりますので、

無理矢理に組み立てを行わないでください。

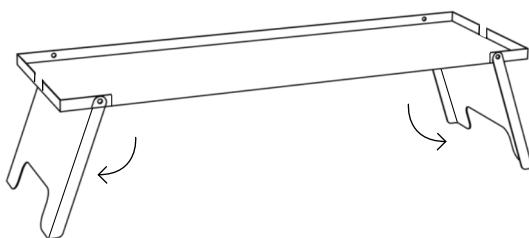
- ② 遮熱板をインナー（短）下方のスリーブから差し込み、ロストルを内部に置きます。



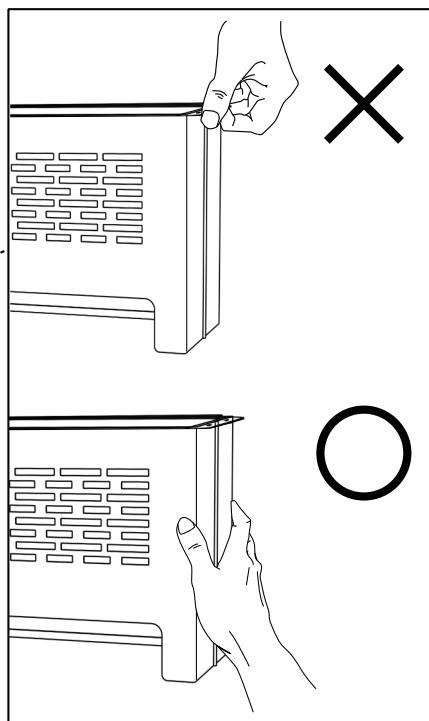
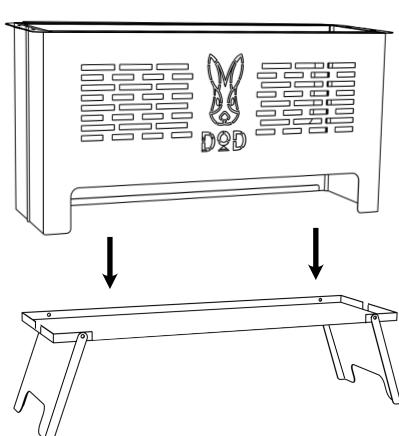
- ③ 組み立てたインナーをアウターに差します。
インナーのメッシュ面とアウターのロゴ面を
同じ方向に揃えてください。



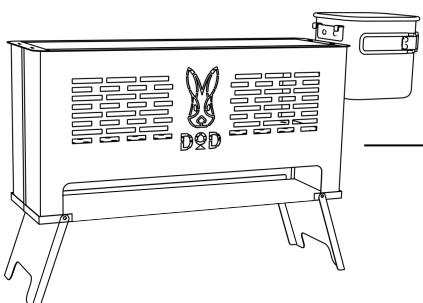
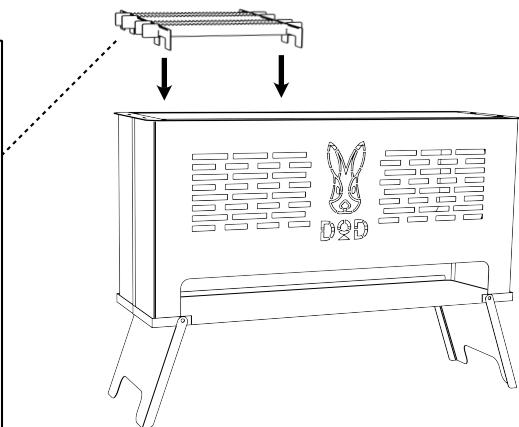
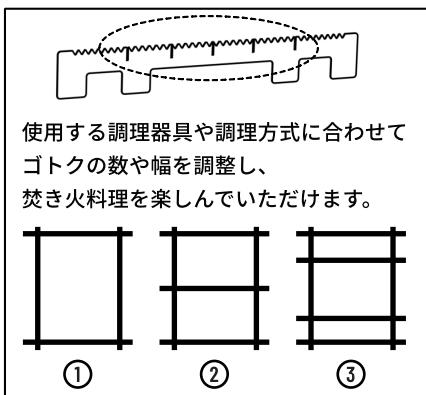
④ テーブルを展開します。



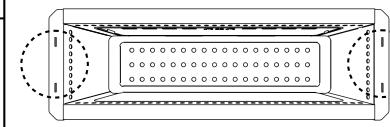
- ⑤ 組み上げたインナーとアウターをテーブルの上に乗せます。
アウター全体がテーブル内に収まるようにしてください。
※持ち上げる際は図のように、外側を持ち上げてください。



⑥ 必要に応じてゴトクを設置し、焚き火を楽しんでください。



インナー（短）には
シカクッカーS対応のスリーブホルダー
を設置しております。



製品を使用する際は、以下をご確認ください。

- ・ゴトクの最大静止耐荷重は5kgとなります。
- ・ロストルは補修パーツとして販売しております。（型番：RNF-998-SL）

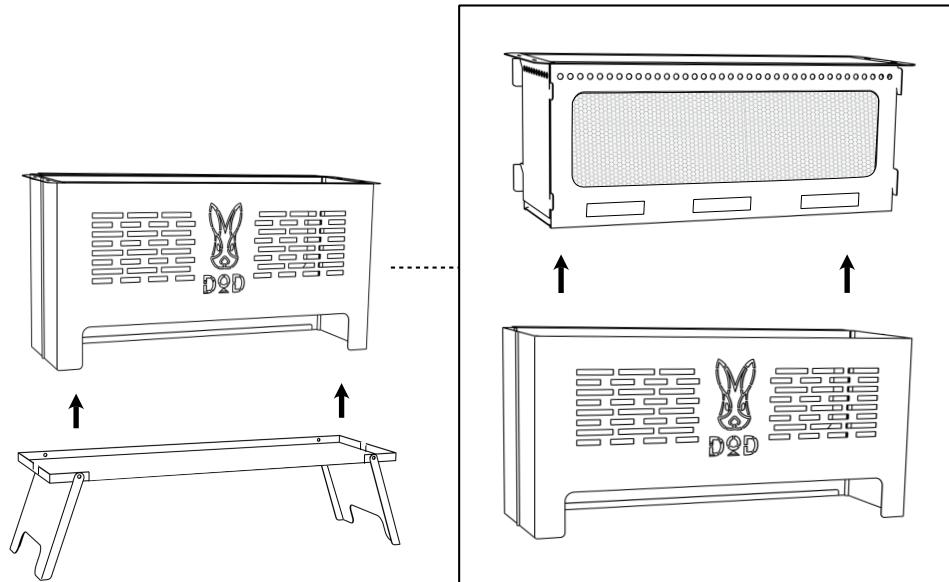


注意

本製品は薄い金属の板で構成されており、
使用中の熱により、歪みやクセが付くなどの変形が発生します。

撤収方法

- ① インナーを入れたままの状態でアウターをテーブルから外し、その後インナーをアウターから取り出します。



製品を分解する前は、以下をご確認ください。

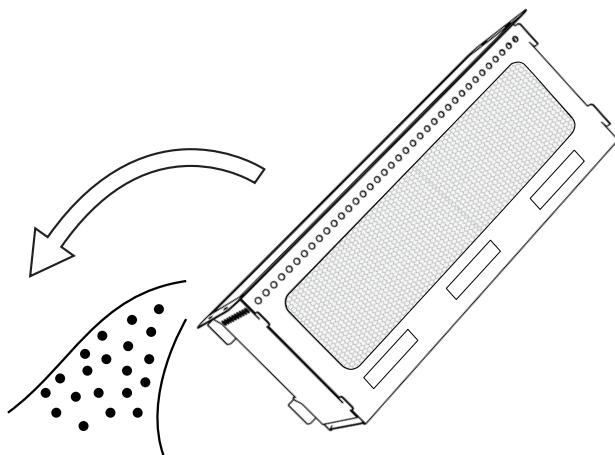
- ・分解時は手袋を着用してください。
- ・完全に消火した状態であることを確認してください。



必ず完全に冷えている状態で本製品を分解してください。
熱が残ったまま分解すると、怪我や製品が変形する恐れがあります。

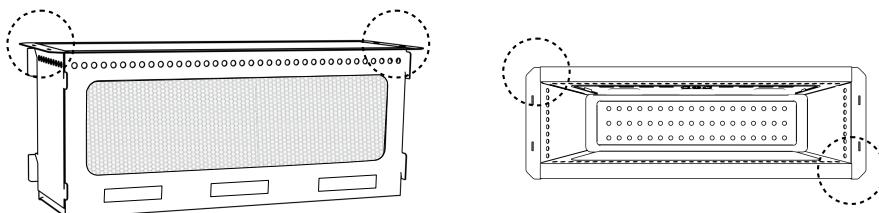
② 遮熱板およびロストルをインナーから出したあと、
インナーを持ち上げ、灰の処理を行ってください。

遮熱板は固定されていないため、
持ち方によって滑り落ちる可能性があります。

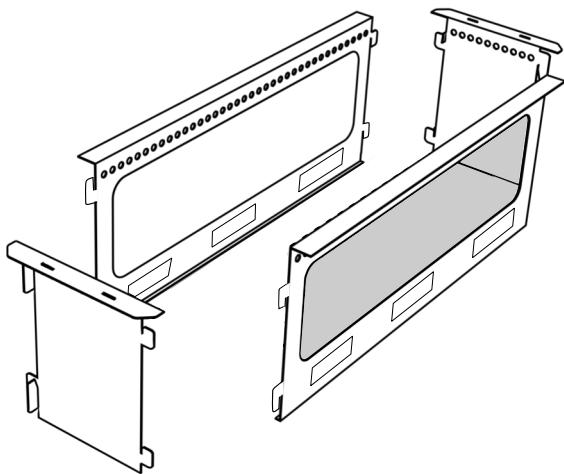


POINT | インナーが安定する持ち方

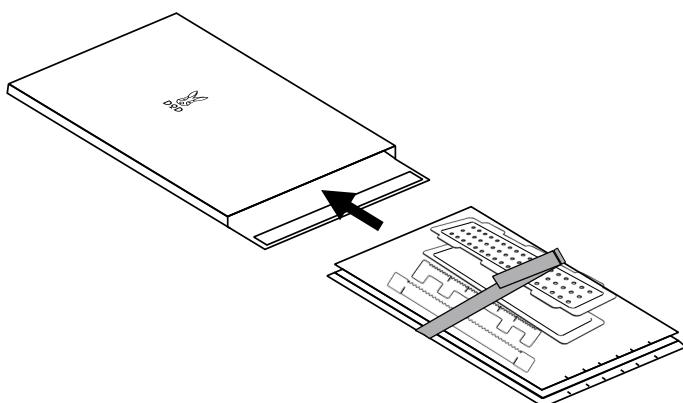
- 接続部の対角線を持つことで、より安定して持ち上げられます。



③ インナーを分解します。



④ アウターとテーブルを折り畳み、
分解済みのインナー、ゴトクをタイベルトで止め、
キャリーバッグに収納して撤収完了です。



収納・保管方法について

使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。

濡れたまま保管すると、サビもしくは色落ちなどの原因となります。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。※シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色の原因となるので、使用しないでください。

**本製品は薄い金属の板で構成されているため、
使用中の熱により歪みやクセが付くなどの変形が発生します。**

使用状況や環境によって、変形の量や発生頻度は異なります。
使用に当たって変形は発生してしまいます。
軽度な変形は簡易な手直しなどで修正することができます。
別途、交換可能なパーツをご購入いただくことでの修繕も可能です。

廃棄の際は、各地方団体の指示に従って廃棄してください。
